

令和7年10月9日実施 筑波大学大学院入学試験
人文社会ビジネス科学学術院 人文社会科学研究群
国際日本研究学位プログラム 博士前期課程

入学試験問題

【 外国語（日本語） 】

The University of Tsukuba Master's Program in
International and Advanced Japanese Studies

Entrance Examination

Foreign Language (Japanese)

(October 9, 2025)

試験問題は次のページから始まります。

The exam questions start on the next page.

次の【文章Ⅰ】と【文章Ⅱ】を読んで、その後の問いに教えてください。解答は、すべて解答用紙に記入すること。

【文章Ⅰ】

著作権上の理由により非公開
Not shown due to copyright

著作権上の理由により非公開
Not shown due to copyright

著作権上の理由により非公開
Not shown due to copyright

出典：山口栄一（2016）『イノベーションはなぜ途絶えたか——科学立国日本の危機』ちくま新書 1222、筑摩書房、pp146-151 より

問1 本文中の下線部①「」の意味として最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 閉じている部分がよいと評価され
2. 閉じざるをえないという判断が行われ
3. 外部のものを受け入れない部分が話題に上がり
4. 外部からの批判に対する強固さが認められ

問2 本文中の下線部②「」の意味として最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 自己矛盾を含み持っている

2. 自己矛盾が大きくふくらんだ
3. 自己矛盾にはらはらせられる
4. 自己矛盾によって成り立っている

問3 本文中の下線部③「」の意味として最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 現実に関する深い知識を持つ誰に聞いても答えが分からず
2. 現実に存在するどのような存在に要求しても答えを調べることができず
3. 現実には確率を知ろうというニーズがどこにも存在せず
4. 現実のどのような方法によっても確率を算出することができず

問4 本文中の下線部④「」の意味は、本文の内容に照らすとどのように説明できますか。最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 民主社会ではないサイエンス共和国は市民に親しまれる存在である。
2. トランス・サイエンス共和国の市民は非民主主義に親近感を抱いている。
3. 非民主社会で意思決定に関わる人々は、市民から遠い存在である。
4. 科学者は、非民主社会における市民による政治的意思決定を放置している。

問5 本文中の下線部⑤「」の読み方として最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. きちょう
2. いくえ
3. ふたえ
4. ぎじゅう

問6 イノベーションにおける科学の位置づけについて筆者はどのように説明していますか。最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 多様な技術を創出し経済的な豊かさをもたらす。
2. 社会的な価値としてはニュートラルである。

3. 経済的に影響の大きい意思決定を行う。
4. 社会のために行ってこそ存在価値がある。

問7 科学によって創出された知の有効性はどのようにして評価されてきたと筆者は説明していますか。最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 科学者のコミュニティにおけるピアレビューによって行われてきた。
2. 産・官・学・メディアによって多角的に行われてきた。
3. 市民による骨太で緻密な議論にもとづいて行われてきた。
4. 現代社会の意思決定の原則である民主主義にもとづいて行われてきた。

問8 トランス・サイエンスにおける科学者の責務を筆者はどのように説明していますか。適当ではないものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. トランス・サイエンスでの議論に市民を積極的に巻き込むこと。
2. 科学だけでは答えの得られない議論の収束に向けて専門的知見を提供すること。
3. 科学と超域科学とのボーダーラインを明確に示すこと。
4. 知の社会実装に際して断片的に存在する科学知を総合して決断すること。

問9 トランス・サイエンスという概念が必要な理由について筆者はどのように説明していますか。最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 非民主社会において市民に科学的議論への参加を促すため。
2. 専門的知識にもとづいて社会的価値を創造して意思決定を行うため。
3. 社会的な意思決定とも科学とも不可分に存在する問題について議論するため。
4. 従来の科学の範囲を超えて学際的な取り組みを推進し新たな知を創造するため。

【文章Ⅱ】

著作権上の理由により非公開
Not shown due to copyright

著作権上の理由により非公開
Not shown due to copyright

著作権上の理由により非公開

Not shown due to copyright

出典：松井智子（2013）『子どものうそ，大人の皮肉—ことばのオモテとウラがわかるには』岩波書店、pp.32-36より

問1 本文中の下線部①「」の意味として最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 誇らしげに振る舞う様子
2. 恥ずかしさや後ろめたさを感じる様子
3. 驚いて慌てる様子
4. 怒っている様子

問2 本文中の下線部②「」の意味として最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 他人の意見に合わせなければならない
2. 話題を変えなければならない
3. 事実を正確に述べなければならない
4. 話の筋道が矛盾しないようにしなければならない

問3 本文中の下線部③「」を適切に言い換えているものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. うそをつくことが悪いと理解する段階
2. うそを成立させるために事実を隠し通す論理的整合性を持つ段階
3. 他者のうそを見抜けるようになる段階
4. うその道徳的な是非を議論できる段階

問4 本文中の下線部④「」の本番で、子どもがチョコボールをもらえるのはどのような場合か。最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 自分でチョコボールの入った箱のボタンを押したとき
2. 対戦相手がチョコボールの入った箱を選んだとき
3. 対戦相手が空っぽの箱を選んだとき
4. 自分が空っぽの箱を選んだとき

問5 本文中の下線部⑤「
」の結果として最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 3歳児も4歳児も利益のためにうそをつくことができた
2. 3歳児は利益のためのうそが難しく、4歳児は可能だった
3. 4歳児は利益のためのうそが難しく、3歳児は可能だった
4. 両者とも利益のためのうそをつくことはできなかった

問6 本文中の下線部⑥「」において、【】に入る最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 相反
2. 相対
3. 意図
4. 対照

問7 筆者の息子が3歳半ごろに見せた行動の変化について、本文の記述から最も適切に言い表しているものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 危険性を理解し、自主的に台所に近づかなくなった
2. 母親の禁止を理由まで含めて理解し、従うようになった
3. 禁止されていることを認識し、叱られることを避ける行動を取るようになった
4. 遊び場としての台所への興味を失った

問8 本文に描かれた「」という実験の場面で、3歳児が示した行動を最も適切に言い表しているものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. 箱を開けずに我慢できたが、その後も中身について答えなかった
2. 箱を開けなかったが、中身についてうそをついた
3. 箱を開けて中を見た後、「見てない」と答えたが、その後中身について答えた
4. 箱を開けて見たことをすぐに正直に告白した

問9 本文全体の記述から推測できる3歳児のうそに関する特徴として最も適切なものを以下の1～4から1つ選び、解答用紙に番号を記入してください。

1. うそをつくことはあるが、一貫性を保つ能力が未発達である
2. うそをつくことを完全に理解していないため、うそをつけない
3. うそをつくよりも事実を述べることを常に優先する
4. 自分のために複雑な戦略を立ててうそをつくことができる